

日進産業の高性能塗布式断熱材

JAXA認定技術 第1号に

座談会

益田市(旧美都町)出身の石子達次郎社長が経営する日進産業(東京都板橋区)の高性能塗布式断熱材「GAINA」(ガイナ)が今年六月、宇宙航空研究開発機構(JAXA)が本年度から進める「JAXA COSMODE PROJECT」の認定第一号になった。日本が誇る宇宙開発から生まれた最先端のアイデアが、島根発のビジネスとして成長し、世界共通の課題である地球温暖化対策への貢献にも期待がかかる。石子社長、JAXAの間宮馨副理事長、江津市出身、首都大学東京システムデザイン学部長の川上満幸大学院教授(西ノ島町出身)に、認定の意義や今後の可能性などについて話してもらった。

温暖化対策に期待



まみや・かおる 1943年生まれ。69年、京都大学大学院工学研究科電子工学専攻修士課程修了。同年、科学技術庁入庁。在カナダ日本国大使館一等書記官、海洋科学技術センター企画室長、科学技術庁原子力安全局長、科学技術政策局長、文部科学省科学技術政策研究所長、文部科学省審議官を歴任。2003年、宇宙航空研究開発機構(JAXA)副理事長に就任。常に10-30年後を見据え、日本の宇宙開発はいかにあるべきかを問い続けながら経営にあたっている。江津市出身。



かわかみ・みつゆき 1947年生まれ。72年、神奈川大学工学部工業経営学科卒業後、北海道大学で工学博士号を取得。東京都立科学技術大学学長補佐・工学部生産情報システム工学科教授などを経て2006年から首都大学東京大学院システムデザイン研究科長・同大学システムデザイン学部長・教授。専門は産業人間工学、生産福祉工学。1972年から35年に渡り、高齢者雇用対策に関する職務設計、生産性の向上と人間性の尊重を目指したシステム設計と環境対策の設計に関する研究に従事している。隠岐郡西ノ島町出身。

間宮 馨氏
石子 達次郎氏
川上 満幸氏

問宮 「JAXA COSMODE PROJECT」は、日本の宇宙開発から生まれた最先端のアイデアを、より多くの人々の日常に届けるために発足した。宇宙に関連する商品は、パワールがある。JAXAが認めた先端のアイデアで、認定された商品は特別な目で見ていただきたい。ロゴとブランドは「大使」のように、認定商品を紹介する役割を果たすことになる。認定商品が、界に打って出たと思ってい

問宮 「JAXA COSMODE PROJECT」は、日本の宇宙開発から生まれた最先端のアイデアを、より多くの人々の日常に届けるために発足した。宇宙に関連する商品は、パワールがある。JAXAが認めた先端のアイデアで、認定された商品は特別な目で見ていただきたい。ロゴとブランドは「大使」のように、認定商品を紹介する役割を果たすことになる。認定商品が、界に打って出たと思ってい



石子 達次郎氏

いしこ・たつじろう 1954年生まれ。駒沢大学経営学部卒業。駒澤大学在学中の77年、「日進産業」を創業。コンベヤーなど無人・省力化物流システム機器の製造、施工などで業績を上げ、89年から断熱塗料の開発に着手。93年から断熱塗料システム販売開始。2005年JAXAと技術提携し更なる高性能断熱塗料「GAINA」の開発に成功。03年、東久進賞(優良企業)受賞。05年、日本経済新聞社賞(優良企業)受賞。06年、東京商工会議所「第4回勇気のある経営大賞優秀賞」受賞。同年、東京・板橋区製品技術大賞(環境賞)受賞。断熱塗料を利用した低炭素社会の実現に貢献すべく、あくなき探求心を持ち続け研究開発に専念している。益田市(旧美都町)出身。

川上 環境技術の面で日本は非常に優れている。しかし、なかなか世に出ない。そこで、大学がプロユースとコードネームをすることで、中小企業が持っている技術と、社会貢献を促すための技術提供を行う企業立

問宮 宇宙開発のすゝめは、目に見えない。ガイナをコンテナの全面に塗ると、内部は外気温より16度下がるとい

根拠から出て不思議ではない。島根県は、観光資源をどう活かすか。ガイナを塗れば音も防げる。結果、音も防げる。結果、音も防げる。結果、音も防げる。

石子 ガイナは、海外にも進出したい。ガイナを塗れば音も防げる。結果、音も防げる。結果、音も防げる。

川上 海外にも進出したい。ガイナを塗れば音も防げる。結果、音も防げる。結果、音も防げる。

間宮 認定を受けたことで、自信がもてた。今までは性能が、自信がもてた。今までは性能が、自信がもてた。今までは性能が、自信がもてた。

石子 認定を受けたことで、自信がもてた。今までは性能が、自信がもてた。今までは性能が、自信がもてた。今までは性能が、自信がもてた。

C02削減のモデル県に

社会貢献へ用途は無限

島根拠点に世界展開を